



けすぞう新聞

2020年11月発行
NO.35
播磨町消防団女性分団

新しい活動へ向けて

近況報告と今後の活動について

女性分団の団員は、仕事、家事、習い事の送迎などと忙しい毎日を送っています。ただひとつ、今までと違うのはそこに消防団の活動が抜けてしまっていることです。行事は中止となり、啓発劇の依頼も途絶えたままです。

今、私たちに出来ることは何かないか、集まれるメンバーで少しずつ動きだしています。

1回目は10月24日。実際に集まって、顔を見合わせて話し合いました。これからの活動について何を始めていくか、意見を出し合いました。2時間半と限られていましたが、非常に有意義な時間となりました。

本格的な活動再開は未定ですが、エンジンをかけて、アイドリング中(いつでも動き出せる状態を維持しつつ、動かず待機している状態)です！今後ともよろしく願いいたします。



消防団員募集



地域の安心と安全を守るために、あなたにもできることがあります。

播磨町消防団女性分団、団員募集中です

2006年に女性分団が誕生して14年、自然に世代交代が出来るよう、新メンバー獲得が課題となっています。みなさん、私たちと一緒に活動しませんか？

消防団、女性分団とは何ですか？

消防団は、消防本部・消防署と同様に町の消防機関で、非常勤特別職の地方公務員として活動しています。より多くの方に参加いただくために、それぞれの能力やメリットを活かしながら、特定の消防団活動や時間の許す範囲で活動ができます。播磨町消防団女性分団は消火活動や後方支援ではなく、住宅用火災警報器の普及促進や防災啓発劇など、主に「防火・防災」を中心とした活動をしています。

待遇などはどうなっていますか？

制服・活動服の貸与、公務災害補償、一定期間以上勤務して退団した際の退職報償金支給があります。啓発劇で使う道具、研修会等参加時の交通費は実費支給しています。

団員はどんな人がいますか？

仕事も子育ても頑張る40代が大半なので、家庭・仕事より活動を優先するようなことはありません。



家庭や仕事と両立しながら地域に貢献できます



それぞれの能力や技術を活かして活動できます

啓発劇、講習会、小型ポンプ操法(2022年「第25回全国女性消防操法大会」に出場します)



お問い合わせ 所属グループ: 播磨町危機管理グループ
住所: 加古郡播磨町東本荘1丁目5番30号
電話番号: 079-435-0991